

NEWS RELEASE



2021年7月21日

株式会社エアロネクスト
株式会社吉野家

報道関係各位

ドローン配送の社会実装を進める山梨県小菅村でドローン配送 100 回達成記念 吉野家のできたて「牛丼」を小菅村の皆様へドローンで提供 ～一般の方が“空飛ぶ牛丼”を受け取るのは今回初～

株式会社エアロネクスト（東京都渋谷区、代表取締役 CEO 田路 圭輔、以下エアロネクスト）と株式会社吉野家（東京都中央区、代表取締役社長 河村 泰貴、以下吉野家）は、ドローン配送の社会実装を進める山梨県小菅村でドローン配送 100 回の達成を記念し、7 月 21 日に村民の皆様へ吉野家のキッチンカー「オレンジドリーム号」で盛り付けたできたての「空飛ぶ牛丼」を提供いたしました。

この取組みは、昨年 11 月にエアロネクストがドローン配送サービス導入による地域活性化と新スマート物流の社会実装に向けて連携協定を締結した小菅村で新スマート物流 SkyHub[®]*1 の実装を進める中で、4 月末に村民に向けて試験配送からスタートしたドローン配送の実施回数が 7 月 1 日に合計 100 回を達成したことを記念し、ご支援、ご協力頂いている小菅村の村民の皆様にご感謝の気持ちを込めて実施したものです。



牛丼を運ぶエアロネクストの物流専用ドローンの最新試作機



吉野家オレンジドリーム号と物流専用ドローン



牛丼を受取り笑顔の村民



熱々の牛丼をふるまうエアロネクストのスタッフ

小菅村におけるドローン配送サービスについては、村民の皆様から告知方法や配送品目などサービス全体に対するフィードバックを頂きながら、現在までに当初の 1 地区 1 飛行ルートから宿泊施設の屋上を含む 4 地区 5 飛行ルートまで拡大し、さらに目視内飛行のみならず、目視外飛行も実現し、一日の配送頻度を格段に増やすと共に、オペレーション品質の向上など、細やかな改善を日々着実に重ねてまいりました。

今後も小菅村の村民の皆様と二人三脚で、エアロネクストの物流専用機体を標準モジュールとするドローン配送を組み込んだ新スマート物流“SkyHub[®]”の開発と村の物流の課題解決に貢献するサービスモデルの実証と実装を進めてまいります。

◆実施概要◆

- (1) 期間：2021 年 7 月 21 日(水)
- (2) 飛行区間：小菅村内の現在開通している 5 飛行ルート*3 のうちの 2 地区 4 ルートを飛行
- (3) 運搬物：吉野家の牛丼弁当
- (4) 概要
 - 橋立地区のドローンデポ[®]に駐車された吉野家のキッチンカー(オレンジドリーム号)で調理された牛丼弁

*本リリースは株式会社エアロネクストと株式会社吉野家から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

当が専用ボックスに格納され、ドローンにセットされ、約 15-20 分間隔で離陸し、4 ルートを計 6 回飛行し、村民の元まで届けられました。

- 牛丼弁当は、熱々で牛丼のたれもこぼれず中身も偏らず高い配送品質で届き、村民の皆様大変喜んで頂きました。
- 山梨県小菅村船木直美村長も駆けつけ、昨年 11 月の連携協定以降の歩みを振り返られながら、ドローン飛行を村民と共に見守り、牛丼を喜んで受け取られました。
- 11 時からスタートし、ドローン配送でお届けした 16 個を含む計 150 個の牛丼を村民の皆様にご提供し、15 時頃に終了致しました。

(5) 使用機体

エアロネクスト独自の機体構造設計技術 4D GRAVITY[®]*2 を搭載し、飛行部と荷物搭載部が分離した構造の、飛行性能、応答性能、着陸性能に優れた物流用途に特化した物流専用ドローン。本年 3 月 19 日に発表された株式会社自律制御システム研究所(ACSL)とエアロネクストの共同開発の最新の機体です。

詳しくはこちらをご参照ください。https://aeronext.co.jp/news/acsl_access/

*1 SkyHub[®]

エアロネクストとセイノーホールディングス株式会社が共同で進める既存物流とドローン物流をつなぎこみ、地上と空のインフラが接続されることで、いつでもどこでもモノが届く新スマート物流のしくみ。ドローン配送が組み込まれること、共同配送を実現する、オープンプラットフォームかつ標準化したしくみであることが特徴。SkyHub[®]の導入は、物流改革という側面から人口減少、少子高齢化による労働者不足、特定過疎地の交通問題、医療問題、災害対策、物流弱者対策等、地域における社会課題の解決に貢献するとともに、住民の利便性や生活クオリティの向上による住民やコミュニティの満足度を引き上げることが可能になり、地域活性化を推進するうえでも有意義なものといえる。

*2 機体構造設計技術 4D GRAVITY[®]

飛行中の姿勢、状態、動作によらないモーターの回転数の均一化や機体の形状・構造に基づく揚力・抗力・機体重心のコントロールなどにより空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させるエアロネクストが開発した機体構造設計技術。エアロネクストは、この技術の特許化して 4D GRAVITY[®]特許ポートフォリオとして管理している。4D GRAVITY[®]による基本性能の向上により、産業用ドローンの新たな市場、用途での利活用の可能性も広がる。

*3 小菅村で現在開通している 4 地区 5 飛行ルート



【このニュースリリースへのお問い合わせ】

株式会社エアロネクスト 広報部 (担当: 伊東)

Tel : 03- 6455-0626 Email: info@aeronext.com

株式会社吉野家 企画本部広報 (担当: 寺澤)

Tel : 03-5651-8620

【株式会社エアロネクスト とは】

IP 経営を実践する次世代ドローンの研究開発型テクノロジースタートアップ、エアロネクストは、空が社会イ

*本リリースは株式会社エアロネクストと株式会社吉野家から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

ンフラとなり、経済化されて、ドローンで社会課題を解決する世界を生み出すために、テクノロジーで空を設計する会社です。コアテクノロジーは、重力、空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる、独自の構造設計技術 4D GRAVITY®。この 4D GRAVITY®を産業用ドローンに標準搭載するため強固な特許ポートフォリオを構成し、4D GRAVITY®ライセンスに基づくパートナーシップ型のプラットフォームビジネスをグローバルに推進しています。また、ドローンを活用した新スマート物流 SkyHub®の実現のために戦略子会社を設立し、ドローン配送サービスの社会実装にも主体的に取り組んでいます。

*株式会社エアロネクスト 会社概要は <https://aeronext.co.jp/company/> をご覧下さい。

【株式会社吉野家とは】

吉野家は、創業以来常にお客様に満足していただくため、牛丼を主力商品として「うまい、やすい、はやい」の吉野家固有の価値を提供し続けてきました。伝統の味を守りながら改良を加え、また新たな商品を生み出すことで、その価値をより高める努力を重ねています。

*株式会社吉野家 会社概要は <https://www.yoshinoya.com/company/data/> をご覧ください。

*エアロネクストおよびエアロネクストのロゴおよび、「4D GRAVITY (R)」「SkyHub (R)」「ドローンデポ (R)」は、株式会社エアロネクストの商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。